

予 算 要 求 資 料

令和3年度3月補正予算 支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：県産材流通対策費

事業名 林業・木材事業者活動強化支援補助金（R4分）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

林政部 県産材流通課 加工流通係 電話番号：058-272-1111（内3013）

E-mail：c11545@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 23,000 千円（現計予算額：0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	23,000	0	0	0	0	0	0	0	23,000
決定額	18,000	18,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、工務店では、製材品の価格高騰と品不足により、住宅着工や完成時期の遅れや、木材の価格上昇分を住宅価格に転嫁できず収益が低下するなど、木造住宅の建設に影響が出ている。

また、製材加工事業者は原木の価格高騰と品不足に加え、B to Bの大規模商談会は中止による新たな商談機会の喪失などにより、減産している状況にある。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の拡大を機に、VR技術やWEBを活用した非対面型の営業・商談活動など新たなビジネス手法の導入や生産管理、在庫管理のデジタル化等DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組みを求められているが、工務店や製材加工事業者など林業・木材事業者の経営体力は弱っており、これらに対する積極的な投資ができないことが予想される。

このため、林業・木材事業者による「withコロナ」に対応した新たな取り組みを支援する。

(2) 事業内容

①国内競争力強化支援

- ・事業内容： 仮想現実（VR）住宅展示場の開発、WEBを活用した営業・商談活動の実施など国内での県産材住宅、県産材製品の販路拡大に向けた取り組みを支援
- ・補助対象者： 県内の林業・木材事業者（プロポーザル方式）
- ・補助率： 1 / 2 以内（補助限度額：1,000 千円）

②海外販路拡大支援

- ・事業内容： WEBを活用した展示会・商談会への出展、海外通販サイトや多言語に対応したホームページの開設など海外での県産材製品の販路拡大に向けた取り組みを支援
- ・補助対象者： 県内の林業・木材事業者（プロポーザル方式）
- ・補助率： 1 / 2 以内（補助限度額：2,000 千円）

③DX支援

- ・事業内容： 生産工程管理、在庫管理などのデジタル化に向けたDX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組む事業者を支援
- ・補助対象者： 県内の林業・木材事業者（プロポーザル方式）
- ・補助率： 1 / 2 以内（補助限度額：5,000 千円）

(3) 県負担・補助率の考え方

補助率：1 / 2 以内

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	23,000	①国内競争力強化支援 : 1,000 千円 × 9 件 ②海外販路拡大支援 : 2,000 千円 × 2 件 ③DX支援 : 5,000 千円 × 2 件
合計	23,000	

決定額の考え方

実績を踏まえて、所要額を計上します。

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県産材の販路拡大は、第4期岐阜県森林づくり基本計画（R4～R8）に位置づけられている。

(2) 国・他県の状況

類似事業なし

(3) 後年度の財政負担

—

(4) 事業主体及びその妥当性

木材関係事業者からの提案（プロポーザル方式）とすることで、より効果の高い事業に対して支援することができる。

県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	林業・木材事業者活動強化支援事業費補助金
補助事業者（団体）	民間事業者（木材関係事業者）
補助事業の概要	<p>（目的・内容）</p> <p>VR技術やWEBを活用した非対面型の営業・商談活動や生産工程管理、在庫管理などのデジタル化等のDXを「with コロナ」に対応した新たな取り組みとして支援。</p>
補助率・補助単価等	<p>定額・定率・その他</p> <p>（内容）</p> <p>補助事業に要する経費の1/2以内</p> <p>（理由）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた木材関係事業者の経営を支援するため</p>
補助効果	「with コロナ」に対応した取組みや、既存の活動の活性化により、木材製品の新たな取引が始まるなど、県産材の販路拡大につながっている。
終期の設定	<p>令和3年度</p> <p>（理由）</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策期間</p>

（事業目標）

<p>・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた木材関係事業者の経営を回復軌道に乗せる。</p>
--

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H25年度末)	R2年度 実績	R年度 目標	R3年度 目標	終期目標 (R)	
					目標	達成率
品質・性能が証明された 木材製品出荷量	16千m3	44千m3	—	54千m3	85千m3	52%

	H30年度	R元年度	R2年度
補助金交付実績	— 千円	— 千円	36,564千円

※R2年度は、県産材競争力強化・販路拡大支援事業とあわせて実施。

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 VR技術やWEBを活用した営業・商談活動による新たな販路開拓。 海外通販サイトの開設による新たな販路開拓。 <p>※県産材競争力強化・販路拡大支援事業とあわせて実施</p> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>
令和3年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）</p> <p>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	<p>3</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高が大きく減少した木材関係事業者の経営を支援することが必要。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）</p> <p>3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり）</p> <p>2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成）</p> <p>1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50~100%）</p> <p>0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）</p>	
(評価)	<p>2</p> <p>県外、海外における新たな販路開拓、新たな分野での木材利用につながる取組が進んだ。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）</p> <p>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	<p>2</p> <p>プロポーザル方式により選定することで、より効果の高い事業へ支援することができる。</p>

(今後の課題)

<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた木材関係事業者の経営を早期に回復軌道に乗せることが必要。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>新型コロナウイルス感染症の影響が収束し、国内の経済活動が回復軌道に乗った時点で廃止とする。</p>
--